

平成31年度 横浜市矢向地区センター事業計画書

1 NPO 法人鶴見区民地域活動協会の事業方針

鶴見区民地域活動協会は、鶴見区自治連合会が設立したNPO 法人です。「地域の方々による地域活動の支援」「地域の特性に合った事業」「地域と連携した事業」等の地域に密着した活動を推進しています。これまでの事業をさらに発展させ、地域と一体となった活動を進めていきます。

①地域密着型の施設運営

- ・地域からの職員採用や運営協議会委員の選任により、地域密着型の施設運営を行っていきます。
- ・地域で活動している人材や特技を持つ協会職員を活用した事業展開を推進するため、人材バンクを構築していきます。また、地域活動への職員自らの参加を推奨し、地域との一体感を高めていきます。

②地域のネットワーク力を活かした事業展開と交流促進

- ・自治会・町内会、区老人クラブ、婦人部会など地域を支える団体との連携を強化し、魅力ある事業展開を行っていきます。
- ・ケアプラザ、障害者施設などの近隣施設や小・中学校とも協力することで、幅広い要望に応えることのできる運営を行っていきます。

③地域との協働事業を推進

- ・地区センターが位置するエリアの連合自治会長を担当理事として配置し、自治会・町内会との連携を強化します。
- ・地域との顔の見える関係づくりを深め、地域との協働事業を進めます。
- ・各地区センターは、自治会・町内会、近隣のコミュニティハウスやこどもログハウスと連携し、近隣施設、関係団体との連絡・調整を図り、地域活動の活性化を支援します。

④エリア別運営管理を目指した組織づくり

- ・5つの地区センター（矢向、末吉、寺尾・鶴寿荘、生麦、潮田）を基幹館とするエリアを設定し、近隣のコミュニティハウス、子どもログハウスと連携した事業を展開していきます。
- ・エリア内やエリア間の交流を活発化させることで情報の共有化、自主事業の共同企画化を図り、施設運営の水準を高めた事業展開を実施していきます。

⑤魅力ある自主事業の推進

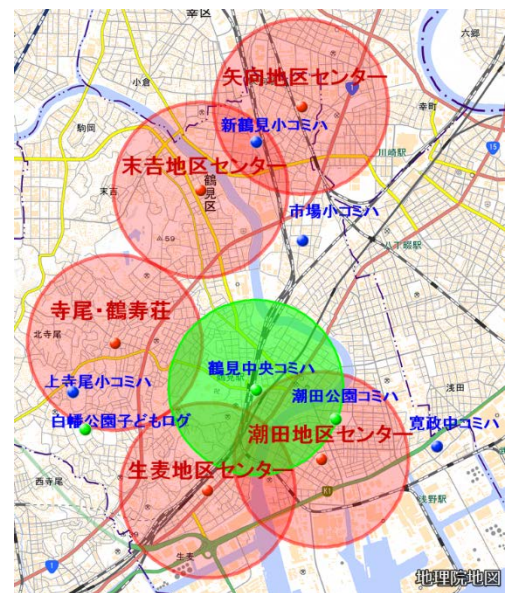
- ・幼児から高齢者までが参加できる自主事業を実施するために、各施設で実施している事業を総括管理し、事業の種類や経費など施設間で一定水準を維持できる体制を確保していきます。
- ・自主事業の魅力を広めるために、自治会・町内会館などを利用した出前講座を実施していきます。
- ・人気の高い事業は、複数の施設で実施できるように情報共有化を進めていきます。

⑥新刊書・絵本の積極的購入による魅力ある図書貸出し事業の推進

- ・「地域の貸本屋」をモットーに評判の新刊書を多数取りそろえると共に、子育て世代に魅力を感じてもらえる絵本を充実していきます。

⑦利用者や地域の声の聴取と施設運営への反映

- ・運営協議会、利用者会議、ご意見箱、施設や街頭でのアンケート等の多様な広聴手段に加え、日常の



地区センター圏域図（1km）

利用者とのやり取り、自治会・町内会や地域団体との情報交換から得た情報にきめ細かく対応し、利用者目線に立った間の運営を進めていきます。

2 矢向地区センター管理運営の基本方針

矢向地区センターは、矢向地区の住民が自主的に活動し相互交流を深める場として利用する施設であり、鶴見区の区政運営方針である「安心」「ぬくもり」「活力」のあるまちづくり対策の実践の場として活用する施設です。

JRや国道で分断され、川崎市に隣接した新住民の流入の多い地域であり、コミュニティの醸成、地域連帯の意識形成を図る活動拠点として重要な施設です。また、地域活動、多文化共生、福祉活動の拠点として地域の方に愛され、親しまれる施設であるという認識のもと管理運営を行っていきます。

3 運営体制

①人員体制

館長、副館長、主任 3 名、スタッフは交代制で 14 名の計 19 名で施設運営を行います。

常勤職員 1 名以上とスタッフ 2 名が常時勤務する体制をとります。

②個人情報保護及び研修体制

「個人情報の保護に関する法律」及び「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守するよう職員研修を実施します。個人情報の収集は必要最小限とし、適切な管理、目的外利用の禁止など指導を徹底していきます。また、職員のスキルアップのために、本協会主催の研修を始め外部研修に積極的に参加していきます。

③緊急時の体制と対応計画

ア 鶴見区と締結した災害時の施設利用についての協定に基づき対応します。

イ 緊急時には緊急時連絡網に基づき近隣在住職員がすみやかに集合できる体制を確立しています。

ウ 矢向地域ケアプラザと合同で防災訓練、AED使用訓練などを実施します。

エ 自動販売機は防災ベンダー対応機を設置するとともに、防災備蓄を備えます。

オ 地元防災拠点の運営委員（地元町会長、学校長）が本施設の運営協議会委員であるので、非常時には臨機に対応が可能な体制を確保しています。

カ 危機管理マニュアルに即し職員指導を行います。

キ 不審者対策として防犯システムの設置、町内会の防犯パトロール、小・中学校との情報交換・連絡を密にすることで対応していきます。

4 施設の運営計画

①運営内容

地域自治会・協力団体・地域住民が自主的に活動し、相互の交流を深める場としての施設利用の促進に努めます。

ア 矢向地区の自治活動の利用促進

・鶴見・あいねっとの集い、ボランティア団体や高齢者スポーツ交流事業などを支援していきます。

イ 矢向地域ケアプラザとの連携

・秋まつり、防災訓練などを合同実施します。

②利用促進策

31年度利用者数 14万人を目指します。

ア 施設利用促進策

- ・自主事業後のサークル化促進などで新規利用団体の誘致を図ります。
- ・自主事業数を延べ50講座以上確保し参加者を増やしていきます。
- ・サークル支援事業でサークルを活発化させ利用者を増やします。
- ・様々な媒体による広報活動を広げることで利用者を増やします。
- ・インターネット予約システムの運用により、新規利用団体を増やします。

イ 図書利用促進策

新刊書や絵本を充実させることで貸出し冊数を1,000冊増加させていきます。

③利用者ニーズの把握と取組み

ア 利用者ニーズの把握

- ・利用者との交流、利用者アンケートなどを通じて利用者ニーズを把握します。
- ・利用者会議を開催し意見や要望を把握していきます。
- ・運営協議会で意見や助言をいただき施設運営に反映していきます。
- ・自治会・町内会をはじめとする地域団体と密接に意見交換を行い、地域ニーズを把握します。

イ 利用者サービスの向上

- ・インターネット予約の導入を図り、団体利用申込方法の負担軽減を実施します。
- ・自治会、老人会、婦人部会などの地域団体が利用しやすい環境を整備します。
- ・参加費を低く抑えた自主事業の開催を増やしていきます。

④横浜市重要施策に対する取組み

ア 図書活動推進事業

新刊書、絵本を積極的に購入し魅力ある図書事業を推進していきます。

イ シニアが活躍するまち(健康づくり・介護予防)

健康体操、活動発表会、スポーツ交流会などを実施します。

ウ 子育て支援の場や機会の充実

子育て中の親子が気軽に利用できる居場所づくりを進めます。

子育て相談、読み聞かせ、リトミックなどを実施します。

エ 子ども・青少年の健全育成に向けた地域連携の推進

子どもが楽しく安全に遊べる場の提供や子供向け事業の充実を進めます。

オ 参加と協働による地域自治の支援

地域活動の拠点としてケアプラザ、コミュニティハウスと連携し、地域の課題・情報の共有化を図ることで地域活動団体を支援していきます。

カ 文化芸術活動の支援

秋祭りや地域の音楽団体を支援する事業を実施します。

キ 災害に強い人づくり・地域づくり

地域住民の防災意識を高めるため、防災展へのバスツアー見学を実施します。

5 自主事業計画

①自主事業の充実に向けた対策

- ・人気の高い講座は継続すると共に、地域の特性を考慮した新企画の講座を増やしていきます。

- ・近隣のコミュニティハウスや、地区センターと連携した自主事業を実施していきます。
- ・施設共通の課題や人気度の高い講座などは、本協会企画の自主事業として実施していきます。

②自主事業の基本的な分類

ア 子育て支援・高齢者交流事業

子育て支援団体、区老人クラブ、矢向地域ケアプラザ、区福祉保健センター等と連携し、親子、高齢者が楽しく参加・交流できる事業を提供します。

イ 矢向エリア協働事業

矢向地区センター、新鶴見及び市場小学校コミュニティハウスと連携し、矢向エリアを対象とした共通講座や出前講座を実施します。

ウ サークル支援事業

登録団体がサークルの活性化を図れるような講座を企画していきます。

エ 外部依頼事業

専門的技術を要する講座は外部講師に依頼し、幅広いニーズに対応できる講座を企画します。

オ 他団体共催事業

自治会町内会や小中学校、地縁団体と共同で地域住民が交流できる事業を実施します。

6 施設の維持管理計画

安全・快適な環境維持及び長寿命化の観点から施設の維持管理に努めます。

ア 建築物保守・設備機器・環境衛生管理

- ・専門業者に委託し法令に基づく定期点検、年次点検を実施します。
- ・職員が「点検表」に基づき日常点検を実施し早期発見・早期対応に努めます。

イ 清掃業務

- ・専門業者に委託し、日常清掃、定期清掃を実施します。
- ・職員が開館前、閉館前に日常清掃を、開館時間内は汚れた時に随時清掃を行います。

ウ 保安警備

- ・開館時間内は職員が巡回警備を行います。
- ・防犯カメラによる監視や警備会社に夜間、休日の警備を委託します。

エ 廃棄物処理

- ・利用者にごみの持ち帰りをお願いすることで、施設から発生する廃棄物を減らしていきます。
- ・横浜市ごみゼロルート回収にて廃棄物を処理します。

オ 修繕

- ・修繕費を平準化するために、修繕計画を作成し修繕を実施します。
- ・突発的に発生する修繕は、地域業者に依頼することで迅速に対応します。

カ 外構、植栽管理

- ・専門業者に委託し、外構清掃、害虫駆除、樹木剪定を実施します。
- ・雑草除去は、日常清掃業者または職員が実施します。

平成31年度 自主事業計画書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
成人	エコクラフトバッグ作り	4月19,26日	2	10	20	11,636	12,000	23,636	有	1,200	5,568	11,136	材料費¥12,000保険料¥500
成人	アロマサシェ作り	4月25日	1	10	10	5,500	10,000	15,500	有	1,000	0	0	材料費¥15,000保険料¥500
子供	母の日プレゼント企画	5月11日	1	12	12	10,068	6,000	16,068	有	500	5,568	5,568	材料費¥10,000保険料¥500
成人	イタリアの家庭料理教室	5月	1	16	16	9,409	16,000	25,409	有	1,000	8,909	8,909	材料費¥16,000保険料¥500
子供	英語でリトミック前期 <全5回>	5月~7月	5	12	60	6,340	24,000	30,340	有	2,000	5,568	27,840	保険料¥2,500
成人	おもちゃ病院 I	6月15日	1	27	27	8,909	0	8,909	無	0	8,909	8,909	
子供	父の日プレゼント企画	6月15日	1	16	16	11,409	8,000	19,409	有	500	8,909	8,909	材料費¥10,000保険料¥500
65歳以上	ロコモ予防体操 介護のいらない身体作	6月	1	10	10	668	5,400	6,068	有	540	5,568	5,568	保険料¥500
子供	小学生のあそび~ば① セタ編	7月	1	25	25	1,900	0	1,900	無	0	0	0	材料費¥1,500保険料¥400
	初夏のコンサート	7月	1	100	100	35,000	0	35,000	無	0	25,000	25,000	運搬費¥10,000
成人	夏のハーバリウム作り	7月	1	10	10	5,000	15,000	20,000	有	1,500	0	0	材料費¥20,000
子供	夏休みこども科学教室	8月	1	12	12	10,068	6,000	16,068	有	500	5,568	5,568	材料費¥10,000保険料¥500
子供	夏休み特別企画 タグラグビー体験	8月	1	20	20	7,409	2,000	9,409	有	100	8,909	8,909	保険料¥500
子供	めだかの学校	8月	1	15	15	10,409	0	10,409	無	0	8,909	8,909	保険料¥500 材料費¥1,000
子供	美味しいピザ作り(小学生対象)	8月	1	16	16	13,409	8,000	21,409	有	500	8,909	8,909	材料費¥12,000保険料¥500
成人	ヘルスメイトさんの料理教室	8月	1	16	16	10,609	12,800	23,409	有	800	8,909	8,909	材料費¥14,000保険料¥500
成人	上生菓子作り	9月	1	12	12	500	18,000	18,500	有	1,500	0	0	材料費¥18,000保険料¥500
65歳以上	ロコモ予防体操 介護のいらない身体作	9月	1	10	10	1,068	5,000	6,068	有	500	5,568	5,568	保険料¥500
子供	小学生お習字体験教室	9月	3	10	30	21,705	5,000	26,705	有	500	16,705	16,705	材料費¥10,000
成人	ひめトレ	9月	3	15	45	2,205	15,000	17,205	有	1,000	16,705	16,705	保険料¥500
子供	小学生のあそび~ば② ハロ ウィーン編	10月5日	1	25	25	5,400	0	5,400	無	0	0	0	材料費¥5,000保険料¥400
子供	英語でリトミック後期 <全5回>	10月~12月	5	12	60	6,340	24,000	30,340	有	2,000	5,568	27,840	保険料¥2,500

(様式5)

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
成人	イタリアの家庭料理教室	10月	1	16	16	9,409	16,000	25,409	有	1,000	8,909	8,909	材料費¥16,000保険料¥500
成人	卓球交流会	10月	1	24	24	0	0	0	無	0	0	0	*地域ニーズ対応費
成人	囲碁大会	10月	1	64	64	0	0	0	無	0	0	0	*地域ニーズ対応費
	秋まつり	10~11月	2	自由		0	0	0	無	0	0	0	*地域ニーズ対応費
成人	秋の寄せ植え教室	11月	1	10	10	5,568	20,000	25,568	有	2,000	5,568	5,568	材料費¥16,000
成人	秋の味覚のお菓子づくり	11月	1	12	12	9,409	12,000	21,409	有	1,000	8,909	8,909	材料費¥12,000保険料¥500
成人	クリスマスのハーバリウム	11月	1	12	12	6,000	18,000	24,000	有	1,500	0	0	材料費¥20,000
子供	小学生のあそびーば③Xmas編	12月7日	1	25	25	6,000	0	6,000	無	0	0	0	材料費¥5,000保険料¥1,000
成人	消しゴムで作る年賀スタンプ	12月	1	8	8	8,068	8,000	16,068	有	1,000	5,568	5,568	材料費¥10,000保険料500
成人	クリスマスケーキ作り	12月	1	10	10	6,068	10,000	16,068	有	1,000	5,568	5,568	材料費¥10,000保険料500
成人	お正月のおもてなしアラカルト	12月	1	12	12	8,068	18,000	26,068	有	1,500	5,568	5,568	材料費¥20,000保険料500
成人	しめ縄で作るリース作り	12月	1	10	10	14,409	25,000	39,409	有	2,500	8,909	8,909	材料費¥30,000保険料500
成人	おもちゃ病院Ⅱ	12月21日	1	27	27	8,909	0	8,909	無	0	8,909	8,909	
子供	冬休み書初め	12月	1	8	8	5,568	8,000	13,568	有	1,000	5,568	5,568	材料費¥8,000
	獅子舞	1月	1	自由		12,137	0	12,137	無	0	11,137	11,137	材料費¥1,000
成人	つまみ細工教室(中級編)	1月	1	8	8	5,568	8,000	13,568	有	1,000	5,568	5,568	材料費¥8,000
成人	アロマハンドクリーム作り	1月	1	10	10	10,568	7,000	17,568	有	700	5,568	5,568	材料費¥12,000
	New Yearコンサート(今野さん)	1月	1	100	100	37,274	0	37,274	無	0	22,274	22,274	楽器運搬費¥15,000
子供	わっくん鶴見かるた大会	2月	1			0	0	0	無	0	0	0	*地域ニーズ対応費
子供	小学生のあそびーば④おひなさま作り	2月9日	1	25	25	3,400	0	3,400	無	0	0	0	材料費¥3,000保険料¥400
成人	バレンタインのお菓子作り	2月	1	16	16	10,209	11,200	21,409	有	700	8,909	8,909	材料費¥12,000保険料500
成人	矢向おもちゃ病院Ⅲ	2月15日	1	27	27	8,909	0	8,909	無	0	8,909	8,909	
成人	手前みそ作り	2月	1	12	12	5,500	24,000	29,500	有	2,000	5,000	0	材料費¥24,000保険料500
成人	冬のぽかぽか料理	2月	1	12	12	9,809	9,600	19,409	有	800	8,909	8,909	材料費¥10,000保険料500

(様式5)

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
成人	わくわく子育てセミナー	3月	1	20	20	0	0	0	無	0	0	0	
成人	春の上生菓子作り	3月	1	12	12	500	18,000	18,500	有	1,500	0	0	材料費¥18,000保険料¥500
自由	落語&マジックショー	3月	1	自由	50	23,415	0	23,415	無	0	21,137	21,137	その他¥2,278
成人	パソコン相談	第一月曜	12	自由	50	11,137	0	11,137	無	0	11,137	11,137	
子供	絵本とわらべうたであそぼ!	第三水曜	11	自由	160	11,137	0	11,137	無	0	11,137	11,137	
成人	ボランティア交流・感謝祭	3月	1	100	100	0	0	0	無	0	0	0	矢向地域ケアプラザ協働事業
未就学児と 保護者	子育て相談	4月~3月	50	自由	2,000	0	0	0	無	0	0	0	協力:鶴見区福祉保健課
合 計			137		3,407	432,000	405,000	837,000				388,022	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

平成31年度 「横浜市矢向地区センター」 収支予算書兼決算書
(平成31年4月1日～平成32年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	37,426,000		37,426,000		37,426,000	横浜市より
利用料金収入	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	405,000		405,000		405,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	520,000	0	520,000	0	520,000	
印刷代	80,000		80,000		80,000	
自動販売機手数料	390,000		390,000		390,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	50,000		50,000		50,000	
収入合計	42,351,000	0	42,351,000	0	42,351,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,645,000	0	21,645,000	0	21,645,000	
給与・賃金	19,950,000		19,950,000		19,950,000	館長・副館長及び時給職員19名
社会保険料	1,102,000		1,102,000		1,102,000	
通勤手当	500,000		500,000		500,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	40,000		40,000		40,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	53,000		53,000		53,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	1,525,000	0	1,525,000	0	1,525,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	出張旅費
消耗品費	600,000		600,000		600,000	事務消耗品費
会議賄い費	40,000		40,000		40,000	諸費を含む
印刷製本費			0		0	
通信費	200,000		200,000		200,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	91,000	0	91,000	0	91,000	
横浜市への支払分	81,000		81,000		81,000	目的外使用料等
その他	10,000		10,000		10,000	リース経費等
備品購入費	150,000		150,000		150,000	
図書購入費			0		0	二一ズ対応費より支出
施設賠償責任保険	19,000		19,000		19,000	
職員等研修費	6,000		6,000		6,000	
振込手数料	20,000		20,000		20,000	
リース料	69,000		69,000		69,000	
手数料	320,000		320,000		320,000	
地域協力費			0		0	地域イベントの協力費等
事業費	837,000	0	837,000	0	837,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	837,000		837,000		837,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
管理費	14,502,000	0	14,502,000	0	14,502,000	
光熱水費	8,520,000	0	8,520,000	0	8,520,000	
電気料金	5,000,000		5,000,000		5,000,000	
ガス料金	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
水道料金	2,020,000		2,020,000		2,020,000	
清掃費	2,152,000		2,152,000		2,152,000	日常・定期清掃費
修繕費	1,290,000		1,290,000		1,290,000	
機械警備費	240,000		240,000		240,000	
設備保全費	2,300,000	0	2,300,000	0	2,300,000	
空調衛生設備保守	1,400,000		1,400,000		1,400,000	
消防設備保守	140,000		140,000		140,000	
電気設備保守	550,000		550,000		550,000	
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	180,000		180,000		180,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費			0		0	
公租公課	1,009,000	0	1,009,000	0	1,009,000	
事業所税			0		0	
消費税	1,009,000		1,009,000		1,009,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,493,000	0	1,493,000	0	1,493,000	
本部分	1,493,000		1,493,000		1,493,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費	1,340,000	0	1,340,000	0	1,340,000	
支出合計	42,351,000	0	42,351,000	0	42,351,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成31年度 矢向地区センター 自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>地域特性、地域ニーズ</p> <p>① 新旧住民の交流事業 秋祭り、ワックンカルタ大会等</p> <p>② 地域支援 自治会町内会、保育園等の優先予約</p> <p>③ 子育て支援事業 お話し会(12回)、保育相談(全50回)、リトミック、子育てセミナー</p> <p>④ 子供の居場所支援 小学生のあそびば、母の日・父の日プレゼント、夏休み生物教室・科学教室</p> <p>⑤ 高齢者支援事業 卓球大会、囲碁大会、健康体操の開催支援</p> <p>⑥ 小中学校支援 体育の事業に体育室を活用、秋祭り等で発表の場の提供</p> <p>⑦ 多文化交流事業 外国の文化を学ぶ</p>			
	<p>公の施設としての管理</p> <p>① 団体利用の申込みの円滑化 インターネット予約の導入</p> <p>② 町内会等の地域活動の支援 自治会、老人クラブ、地域諸団体への支援</p> <p>③ 地域の人材の活用 地域の人材の発掘と人的ネットワークづくり</p>			

	<p>④ 利用者の立場になって、笑顔で接遇 聞く力のスキルアップ、笑顔でのコミュニケーション、公平かつ柔軟な対応</p> <p>⑤ 自主事業を通じて、相互交流の場づくりを支援 趣味の講座、質の高いコンサート</p> <p>⑥ 環境整備 館内外を清潔に保つ・季節の花や飾り物で季節感を表現</p>			
	<p>利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>利用者ニーズ把握</p> <p>① 利用者とのコミュニケーションを密にする</p> <p>② 利用者会議の実施（1回）</p> <p>③ 利用者アンケート実施・ご意見箱を設置</p> <p>④ 入館者集計（毎月）、統計処理（年度末）</p> <p>運営への反映</p> <p>① 運営協議会開催（年2回開催）</p> <p>② 施設要望・苦情の把握（常時）</p> <p>③ 自主事業の精査・検討 参加者数、アンケート等利用者要望</p> <p>④ 図書購入 購入希望図書の把握・購入の検討</p>			

	<p>利用者サービス向上の取組</p> <p>① 団体利用の促進及びサークル支援事業の充実</p> <p>② 図書利用 新刊書、絵本の充実(200冊購入。うち絵本50冊)</p> <p>③ 自主事業 事業回数の増加(50事業以上) サークル支援事業の充実</p> <p>④ 地域連携 地区連合町内会との密接な連携</p>			
業務運営	<p>組織体制</p> <p>管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>① 常勤2名以上、非常勤は午前、午後、夜間とも2名勤務</p> <p>② 地域コーディネーターを配置し、人材ネットワークの充実、関係団体との連絡・調整、相談業務を行います。</p> <p>③ スタッフの採用は近隣住民(徒歩圏内)を優先します。</p>			
	<p>緊急時の体制と対応計画</p> <p>① 連絡網の活用、職員・スタッフとも近隣者が多いため15分以内に参集可能</p> <p>② 緊急時の施設解錠に対応できる体制を確保。</p> <p>③ 災害ベンダー対応の自動販売機を設置</p> <p>④ 防災備蓄(ミネラルウォーター168本)</p>			
	<p>施設の運営計画</p> <p>利用促進策</p> <p>① 料理室の利用率(15%)</p> <p>① 稼働率(62%)</p> <p>② 利用者数の増加(前年比2%増)</p> <p>③ 図書利用促進策 新館と書の充実(年間200冊うち絵本50冊)</p>			
	本市重要施策に対する取組		/	

	<p>① 読書活動推進 新刊図書を積極的に購入する（年間200冊）</p> <p>② 健康づくり・介護予防 健康体操などの介護予防事業の支援</p> <p>③ 地域における子育て支援の場や機会の充実 子育て相談（毎週水曜日） 親子向け各種事業の実施</p> <p>④ 子ども・青少年の健全育成に向けた支援 子供が楽しく遊べる場の提供 小学生の遊び〜ば、生き物教室、科学教室など</p> <p>⑤ 地域自治の支援 消費生活推進員、保護司会、婦人部、あいねっと等との連携</p> <p>⑥ 文化芸術活動の支援 質の高いコンサートの開催</p> <p>⑦ 災害に強いまちづくり・地域づくり 防災関連事業の開催</p>			
	<p>自主事業計画</p> <p>① 子育て支援・高齢者交流事業 小学生のあそび〜ば、リトミック</p> <p>② 自治会等地域団体支援事業 秋まつり・ワックンカルタ大会・老人会他</p> <p>③ 団体・施設との共催事業 国際交流、ケアプラザなど共催事業実他</p> <p>④ サークル支援を意識した事業を実施</p>			
職員育成	<p>事業計画書 管理運営に必要な組織、人員体制 ・館長1名、副館長1名、主任3名、スタッフ14名 の計19名で構成</p>			

	<p>個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>◎個人情報保護の体制</p> <p>① 職員への周知</p> <p>職員へ個人情報保護に関する誓約書の提出と個人情報遵守の重要性を周知</p> <p>② 個人情報の適切な管理</p> <p>個人情報の取得は必要最小限とする</p> <p>個人情報データは目的以外の使用を禁止とし、事業等終了後は速やかにシュレッダー等で処理</p> <p>PC のパスワード設定&施錠</p> <p>個人情報は、盗難防止に努め、施設外持出しを禁止</p> <p>複写・複製は原則禁止</p> <p>研修計画</p> <p>個人情報保護研修 新採用スタッフ研修、隔月開催の全体会議で研修</p> <p>◎その他研修 人権研修、防災訓練・AED研修、作業実習、行政研修・その他研修を実施</p>			
財務	<p>収入計画の考え方</p> <p>指定管理料とその他収入から立案</p> <p>①管理料（光熱水費、清掃、修繕、設備保全等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設が適切に管理できる予算配分 <p>②人件費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設運営に必要な人員が確保できる予算配分 <p>③事務費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設運営が効果的に執行できる予算配分 <p>④事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業が確保できる予算配分 ・自主事業費は参加者に過度の負担のかからない範囲で徴収 			

	<p>支出計画</p> <p>①支出計画の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算書に基づき支出を実行 ・予算を上回る修繕等が発生した場合、協会の資金で対応 ・自主事業の参加費は、参加者の受益を考慮して設定する <p>②支出の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品は、品質・価格競争で優位な品物を購入 ・他館との共同購入によるスケールメリットを生かす ・事業効果の高い自主事業を実施することにより、多くの参加者を確保する 			
	<p>ニーズ対応費の使途</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者サービスの向上につながることに對して効果的・効率的な予算の執行を行う ・主な項目として、図書購入費、利用者用物品購入費、秋祭り関連諸費用、イベント等の諸費用等 			
<p>その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定の視点に基づく目標を記載 			
<p>利用者等の意見</p>	<p>利用者等の意見の把握方法</p> <p>利用者会議、ご意見箱設置、アンケート実施</p>			

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載